

Joint Workshop 2017@TMDU

- TMDU・チリ大学（クリニカ・ラス・コンデス連携）によるFD研修 -

対象：全教職員・全学生

開催日：2017年11月29日

開催場所：M&Dタワー 13F

大学院講義室2

★イベントスケジュール★

◆第1部 (10:30-12:00)

司会：岡田卓也講師（本学/消化管外科学分野）

-開会の辞 ミゲル・オライアン教授（チリ大学医学部/感染症分野）-

1. 「日本の新専門医制度について」

井津井 康浩講師（本学/総合教育センター・消化器内科）

2. 「チリの子供におけるヘリコバクター・ピロリについて」

ミゲル・オライアン教授（チリ大学医学部/感染症分野）

3. 「チリの基礎臨床研究について」

フアン・パブロ・トレス准教授（クリニカ・ラス・コンデス/小児科）

※各講演(20分)終了後に質疑応答(10分)の時間あり

◆第2部 (14:00-15:30)

1. 「大腸がんの肝転移の切除可能性を高める手術戦略」

マリオ・ウリベ教授（チリ大学/上腹部外科学）

2. 「大腸癌肝転移に対する化学療法」

植竹 宏之教授（本学/総合外科学分野）

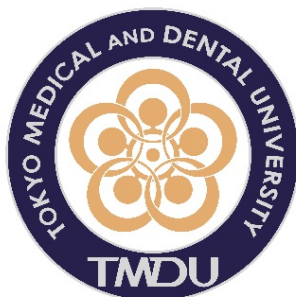
3. 「日本の胃癌治療の現況」

小嶋 一幸 教授（本学/低侵襲医歯学研究センター）

※各講演(20分)終了後に質疑応答(10分)の時間あり

-閉会の辞 植竹宏之教授（本学/総合外科学分野）-

※本研修は英語で行われます。



UNIVERSIDAD DE CHILE

問合せ：学務企画課ジョイント・ディグリー係（内線：4678）



Vivir más

